



介護福祉士国家試験 受験資格

健康科学部 福祉総合学科
福祉マネジメントコース介護福祉クラス

I 介護福祉士とは

介護福祉士は、高齢者や障害者等の福祉を図るため、福祉施設等や居宅における介護サービスを行う社会福祉専門職の国家資格であり、「専門的知識及び技術を持って、身体上又は精神上の障害があることにより日常生活を営むのに支障がある者につき心身の状況に応じた介護を行い、並びにその者及びその介護者に対して介護に関する指導を行うことを業とする者」（社会福祉士及び介護福祉士法第 2 条 2）と定義されている。

介護福祉士が働く職域は、介護保険施設など各種社会福祉施設の介護職員・生活支援員・相談員、居宅介護サービス事業所の訪問介護員、病院や社会福祉協議会に所属する介護職員など多岐にわたり、各分野で介護の専門技術に基づく支援や指導を行う。

II 介護福祉士をめざすには

本学の健康科学部福祉総合学科福祉マネジメントコース介護福祉クラスは、指定介護福祉士養成施設である。本学福祉マネジメントコース介護福祉クラスで、厚生労働省の指定した科目を全て単位取得すると、卒業と同時に介護福祉士国家試験受験資格を取得することができる。

1. 本学の福祉マネジメントコース介護福祉クラスの目的は、本学の建学の理念のもと、指定介護福祉士養成施設としての専門的な学習・研究を通して、理念と技術を体得し、地域社会の介護ニーズに応えるとともに、国内外を通じて介護の分野でリーダーとなり得る人材を育成することである。
2. 福祉マネジメントコース介護福祉クラスの履修を希望するものは、2年次の 4 月授業開始までに、所定の福祉マネジメントコース介護福祉クラス登録届を健康科学部事務室に提出しなければならない。
3. 介護福祉士の国家資格に係る厚生労働省指定科目は別表の通りである。全ての科目を履修し、単位を修得しなければ介護福祉士の国家試験受験資格は取得できないので留意すること。
4. 介護実習の諸手続きや詳細は介護実習説明会において説明する。必ず説明会等には出席し、手続きの漏れや間違いがないようにすること。なお、介護実習に関わる諸費用は実習を履修する 2, 3 年次に別に定める額を納入する。

※ 社会福祉士国家資格取得も希望する場合は、国家試験説明会に必ず出席すること。

※ 本学の健康科学部福祉総合学科福祉マネジメントコース介護福祉クラスに所属しないで、介護福祉士の資格取得を目指す学生は、一定の受験資格を満たし、厚生労働省が実施する介護福祉士試験を受け合格することで、国家資格を取得することができる。

介護福祉士養成課程に関する科目

領域	指定科目等	本学科解説科目			備考
	科目名	科目名	単位	年次	
人間と社会	人間の尊厳と自立	人間学	2	1	
	人間関係とコミュニケーション	人間関係とコミュニケーション	2	1	
		チームマネジメント論	2	1	
	社会の理解	社会福祉原論	2	1	
		福祉政策	2	1	
	人間と社会に関する選択	生命科学	2	1	※この中から 4 科目 を選択すること
		社会学	2	1	
地域福祉の理論と方法I		2	1		
地域福祉の理論と方法 II		2	1		
子ども家庭福祉論		2	1		
社会調査		2	2		
介護	介護の基本	リハビリテーション論	2	3	
		社会福祉経営	2	2	
		レクリエーション活動援助法 A	1	2	
		レクリエーション活動援助法 B	1	2	
		介護概論	2	2	
		高齢者福祉サービス	2	1	
	コミュニケーション技術	コミュニケーション技法 A	2	2	
		コミュニケーション技法 B	2	2	
	生活支援技術	生活支援技術 I A	2	2	
		生活支援技術 I B	2	2	
		生活支援技術 II	2	2	
		生活支援技術 III	2	2	
		生活支援技術 IV	2	2	
介護過程	介護過程 I	2	2		
	介護過程 II	2	2		
	介護過程 III	2	2		
介護総合演習	介護総合演習 I	1	2		
	介護総合演習 II	1	2		
	介護総合演習 III	1	3		
	介護総合演習 IV	1	4		
介護実習	介護実習 I	2	2		
	介護実習 II	4	2		
	介護実習 III	4	3		
こころとからだのしくみ	こころとからだのしくみ	医学概論 I	2	2	
		医学概論 II	2	2	
		からだのしくみ心	2	1	
		理学	2	1	
	発達と老化の理解	発達と老化の理解 A	2	2	
		発達と老化の理解 B	2	2	
	認知症の理解	認知症の理解 A	2	1	
		認知症の理解 B	2	1	
障害者の理解	障がい児・者福祉サービス	2	1		
	障がいとリハビリテーション	2	1		
医療的ケア	医療的ケア	医療的ケア A	2	3	
		医療的ケア B	1	3	

※社会福祉士指定科目を履修し、福祉総合学科を卒業した学生は、社会福祉主事、児童福祉司、児童指導員、身体障害者福祉司、知的障害者福祉司の各資格を取得できる。ただし、これらの資格は、専門機関・施設で担当職員として任用された後に有効となる任用資格である。

福祉マネジメントコース介護福祉クラス 社会福祉士受験資格修得予定者履修モデル

科目群	1年次	2年次	3年次	4年次
全学部共通 基礎科目群 (この科目群の中 より10単位以上選 択必修)	デジタルアプリ A* ② デジタルアプリ B* ② データサイエンス I ② アカデミック・スキルズ ① 社会学 ② 心理学 ② 生命科学 ②など			
外国語科目群 (この科目群の中 より4単位以上 選択必修)	Fundamentals of English I ②★	韓国語 I ②など		
キャリア形成 科目群 (12)	基礎ゼミ* ①	ライフステージIPE A ①	ゼミナール A* ①	ゼミナール E* ①
キャリア形成 科目群 (12) 専門基礎科目群 (2)	福祉擬体体験 ②	ライフステージIPE B ① 福祉グローバル研修A ②など	ゼミナールB* ① ゼミナールC* ① ゼミナールD* ① ライフステージIPE C ① ライフステージIPE D ①	ゼミナール F* ① ゼミナールG* ① ゼミナールH* ①
	人間学 ②			
専門科目群 (福祉関連科目) 介護福祉士養成課程 に関する科目	人間関係とコミュニケーション ②	チームマネジメント論②	リハビリテーション論 ②	介護総合演習IV①
専門科目群 (福祉関連科目) 介護福祉士養成課程 に関する科目 専門科目群 (福祉関連科目) 介護福祉士養成課程 と社会福祉士指 定科目の両方に含 まれる科目	認知症の理解A② 認知症の理解B②	介護概論② コミュニケーション技法A② コミュニケーション技法B② 生活支援技術 I A② 生活支援技術 I B② 介護過程 I ② 介護過程 II ② 医学概論 I ② 医学概論 II ② 発達と老化の理解A② からだのしくみ② 障がいとリハビリテーション② レクリエーション活動援助法 A① レクリエーション活動援助法 B① 介護総合演習 I ① 介護総合演習 II ① 介護実習 I ② 介護実習 II ④	生活支援技術II ② 生活支援技術III ② 生活支援技術IV ② 介護過程III ① 発達と老化の理解B② 医療的ケア A② 医療的ケア B① 介護総合演習III ① 介護実習III ④	介護総合演習IV①
	社会福祉原論②	子ども家庭福祉論②	社会福祉経営②	
専門科目群 (福祉関連科目) 介護福祉士養成課程 と社会福祉士指 定科目の両方に含 まれる科目	福祉政策② 高齢者福祉サービス② 障がい児・者福祉サービス② 地域福祉の理論と方法 I ② 地域福祉の理論と方法 II ②	子ども家庭福祉論②		

専門科目群 (福祉関連科目) 社会福祉士 指定科目	ソーシャルワークの基盤と専門 職Ⅰ② ソーシャルワークの基盤と専門 職Ⅱ② 社会保障論Ⅰ②	司法福祉② 社会保障論Ⅱ②	ソーシャルワークの理論と方法 Ⅲ② ソーシャルワークの理論と方法 Ⅳ② 権利擁護と成年後見制度論② 貧困に対する支援論②	医療ソーシャルワーク論② ソーシャルワーク演習Ⅱ② ソーシャルワーク実習指導Ⅱ① ソーシャルワーク実習指導Ⅲ① ソーシャルワーク実習⑥
専門科目群 (福祉関連科目) (専門科目群含め て 82)			福祉専門研究② 福祉運営論② リスクマネジメント論②など	福祉応用研究Ⅰ① 福祉応用研究Ⅱ① 福祉応用研究Ⅲ① 福祉応用研究Ⅳ① 福祉ビジネス論② 福祉マネジメント論②など
各期単位数	46	44	41	36
累積単位数	46	92	125	154

★印の科目は、この中から4単位以上を選択すること。

*印の科目は、学部の必修科目である。

福祉マネジメントコース介護福祉クラス・社会福祉士指定科目対応表

厚生労働省による（法令指定科目）	対応する本学開設科目		福祉マネジメントコース介護福祉クラス読み替え科目	
科目名	科目名	単位	科目名	単位
①医学概論	医学概論 I	2	医学概論 I	2
②心理学と心理的支援	心理学	2	心理学	
③社会学と社会システム	社会学	2	社会学	2
④社会福祉の原理と政策	社会福祉原論	2	社会福祉原論	2
	福祉政策	2	福祉政策	2
⑤社会福祉調査の基礎	社会調査	2	社会調査	
⑥ソーシャルワークの基盤と専門職	ソーシャルワークの基盤と専門職 I	2		
⑦ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	ソーシャルワークの基盤と専門職 II	2		
⑧ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワークの理論と方法 I	2	コミュニケーション技法 A	2
	ソーシャルワークの理論と方法 II	2	コミュニケーション技法 B	2
⑨ソーシャルワークの理論と方法（専門）	ソーシャルワークの理論と方法 III	2		
	ソーシャルワークの理論と方法 IV	2		
⑩地域福祉と包括的支援体制	地域福祉の理論と方法 I	2	地域福祉の理論と方法 I	2
	地域福祉の理論と方法 II	2	地域福祉の理論と方法 II	2
⑪福祉サービスの組織と経営	社会福祉経営	2	社会福祉経営	2
⑫社会保障	社会保障論 I	2		
	社会保障論 II	2		
⑬高齢者福祉	高齢者福祉サービス	2	高齢者福祉サービス	2
⑭障害者福祉	障がい児・者福祉サービス	2	障がい児・者福祉サービス	2
⑮児童・家庭福祉	子ども家庭福祉論	2	子ども家庭福祉論	2
⑯貧困に対する支援	貧困に対する支援論	2		
⑰保健医療と福祉	医療ソーシャルワーク論	2		
⑱権利擁護を支える法制度	権利擁護と成年後見制度	2		
⑲刑事司法と福祉	司法福祉	2		
⑳ソーシャルワーク演習	ソーシャルワークの基礎	1	生活支援技術 I A	2
㉑ソーシャルワーク演習（専門）	ソーシャルワーク演習 I	1	人間関係とコミュニケーション	2
	ソーシャルワーク演習 II	1	チームマネジメント論	2
	ソーシャルワーク演習 III	1		
	ソーシャルワーク演習 IV	1		
㉒ソーシャルワーク実習指導	ソーシャルワーク実習指導 I	1	介護総合演習 I	1
	ソーシャルワーク実習指導 II	1		
	ソーシャルワーク実習指導 III	1		
㉓ソーシャルワーク実習	ソーシャルワーク実習 I	6		
	ソーシャルワーク実習 II	2	介護福祉士国家資格取得予定者は免除	

福祉マネジメントコース履修モデル

科目群	1年次	2年次	3年次	4年次
全学部共通 基礎科目群 (この科目群の 中より 10単位以上選択 必修)	デジタルアプリ A* ②	社会調査②		
	デジタルアプリ B* ②	社会心理学②		
	データサイエンス I * ②	ボランティア論②		
	アカデミック・スキルズ * ①			
	社会学 ②			
	心理学 ② 社会福祉学 A②など			
外国語科目群 (この科目群の 中より 4単位以上選択必 修)	Fundamentals of English I ②★	韓国語 I ②など		
キャリア形成 科目群 (12)	基礎ゼミ* ①	ライフステージ IPE A ①	ゼミナール A* ①	ゼミナール E* ①
	福祉擬似体験 ②	ライフステージ IPE B ①	ゼミナール B* ①	ゼミナール F* ①
	ICT 活用論②	専門日本語(福祉・介護) ②	ゼミナール C* ①	ゼミナール G* ①
		福祉グローバル研修 A②など	ゼミナール D* ①	ゼミナール H* ①
			ライフステージ IPE C ①	
			ライフステージ IPE D ①	
			キャリア日本語(就職) ②	
			キャリア日本語(進学) ②	
専門基礎科目群 (2)	サステナブル社会論 ②	人間学②		
	福祉文化・社会論②	ジェンダーと福祉社会②		
専門科目群 (66)	人間関係とコミュニケーション②	国際福祉論②	社会保障論 I ②	司法福祉②
	認知症の理解 A②	地域福祉論の理論と方法 I ②	社会保障論 II ②	医療ソーシャルワーク論②
	認知症の理解 B②	臨床心理学②	地域福祉論の理論と方法 II ②	社会福祉経営②
	障がい児・者福祉サービス②	子ども家庭福祉論②	福祉ビジネス論②	災害福祉論②
	高齢者福祉サービス②	社会福祉原論②	精神保健福祉制度論②	
	福祉運営論②	ソーシャルワークの基礎と専門職 I②	精神障害リハビリテーション論②	
	福祉政策②	ソーシャルワークの基礎と専門職 II ②	介護の知識と技術②	
		チームマネジメント論②	女性福祉論②	
		リスクマネジメント論②	福祉専門書講読 A①	
		権利擁護と成年後見制度②	福祉専門書講読 B①	
		医学概論 I ②	貧困に対する支援論②	
		医学概論 II ②	福祉専門研究②など	
各学年単位数	40	40	32	12
累積単位数	40	80	112	124

*印の科目は、学部の必修科目である。